

「沖縄」と「福島」の今から
日本の未来を考える。



哲学者・東京大学大学院教授

高橋哲哉さん講演会

「犠牲のシステム 福島・沖縄」(14:45より)

2012

11/23 (金) (祝) 13:30 (13:00開場) ~ 16:45

パレブラン高志会館 2F カルチャーホール(富山市千歳町 1-3-1)

参加費：一般 / 1000円 学生 / 500円 (高校生以下・障害者及び介助者無料)

※ 託児希望の方はお問い合わせください...090-2031-5958 / muro66emiko@yahoo.co.jp(室崎)

●講演会に先立ち、13:30より

寿 [kotobuki] ライブ (琉球の島唄とオリジナルソングを歌うミュージシャン)

琉球の島唄は“民”の思い “民”の叫び ~日本復帰 40年 それは沖縄にとって何だったのだろうか~

主催：「沖縄」と「福島」から日本を考える実行委員会 連絡先：090-7083-8190(道永) ブログ：<http://peacetoyama.blog.fc2.com>

後援：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞、朝日新聞富山総局、毎日新聞富山支局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ

「時は今」 みんなで歌おう、心の丈を！

昨年 3.11 の東日本大震災、福島原発事故は、1945 年の日本の敗戦とそれに伴う米軍による沖縄の支配・統治につぐ歴史的な出来事であり、また、私たちの生き方を根本から問うものです。

福島では、「日本の未来」である“子どもたち”が日々「命の危険」にさらされています。

沖縄では、墜落事故が絶えない米軍の垂直離着陸輸送機オスプレイが、人口密集地にある世界一危険な普天間基地に配備され、そして、日本列島全土でも飛行訓練が行われようとしています。

こんな理不尽があってよいのでしょうか。

高橋哲哉さんの講演と寿 [kotobuki] のライブを通して、3.11 後の社会のあり方、私たちの生き方について、共に学び、考えましょう。

高橋哲哉

1956 年福島生まれ。福島高校卒。現在、東京大学大学院総合文化研究科教授。哲学、「人間の安全保障」等を担当。著書：「戦後責任論」「教育と国家」「靖国問題」など多数。最近作「犠牲のシステム 福島・沖縄」「いのちと責任」(高史明氏との対談)



寿 [kotobuki]

1985 年東京にて結成。ナビィ (ヴォーカル)・ナグシクヨシミツ (ギター & 三線) の男女二人組。琉球弧の島々で圧制を跳ね返し、歌い継がれる島唄とオリジナル・ソングを歌う。国内、世界中を飛び回る。2006 年末これまでの活動の集大成になる寿 [kotobuki] 魂ヒストリーブック発表。

2010 年で活動 25 周年。ナビィはバリダンス活動や執筆、トークライブ等。ヨシミツはソロ活動、詩集制作や三線演奏など個々の活動も広がってる。



プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 寿 [kotobuki] ライブ
- 14:45 高橋哲哉さん講演
- 16:15 質疑応答・フリートーク
- 16:45 閉会

会場／パレブラン高志会館 富山市千歳町 1-3-1 TEL 076-441-2255

※駐車場 75 台収容、周辺に有料駐車場あり。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ブログ：<http://peacetoyama.blog.fc2.com>